



2016年 JAF 北海道ラリー選手権 第2戦  
2016年 JMRC 北海道ラリーシリーズ 第2戦  
TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジカップ in 千歳

# 北海道ブリザードラリー 特別規則書 (1/2)



2016.2.21  
AG. メンバースポーツクラブ北海道  
(AG.MSC 北海道)

- 公 示 -

本競技会は、FIA の国際モータースポーツ競技規則ならびに、それに準拠した一般社団法人日本自動車連盟 (JAF) の国内競技規則とその他、2016年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定及び2016年 JMRC 北海道ラリーシリーズ共通規定、TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ共通規定ならびに本特別規則に従い開催する。

## 1 競技会の名称

2016年 JAF 北海道ラリー選手権第2戦  
2016年 JMRC 北海道ラリーシリーズ第2戦  
TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジカップ in 千歳  
北海道ブリザードラリー

## 2 格式

JAF 公認 準国内競技(クローズドクラス併設)[JAF 公認番号 2016年 8002号]

## 3 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

## 4 オーガナイザー

AG. メンバースポーツクラブ北海道 (JAF 公認クラブ No.01001)  
〒003-0027 札幌市白石区本通 19丁目北 3-88

## 5 開催日

2016年 2月 21日 (日)

## 6 大会組織

(1) 大会事務局  
〒003-0022 札幌市白石区南郷通 19丁目南 4-9  
北海道ブリザードラリー大会事務局  
TEL: 011-864-2003

### 大会役員

組織委員長 横田 龍史  
組織委員 大橋登美雄 米澤 章

### (2) 大会審査委員会

審査委員長 藤原 篤志 (JMRC 北海道ラリー部長)  
審査委員 中田 省吾 (JMRC 北海道運営委員長)

### (3) 大会競技役員

競技長 横田 龍史 技術委員長 石川 和男  
コース委員長 横田 龍史 救急委員長 米澤 章  
計時委員長 伊藤 信之 大会事務局長 大橋登美雄  
CRO 吉村 圭祐

## 7 競技の概要

コースの総距離: 約 15km  
スペシャルステージの数: 6 (クローズド 2)  
スペシャルステージの総距離: 約 13km (クローズド約 5km)  
セクションの数: 3  
路面: 全コース圧雪アイスバーン  
ディの数: 1  
指示速度走行区間の有無: 無し  
その他: ラリー競技会開催規定第2条に従った(付則)スペシャルステージラリーの開催規定を採用する。

## 8 クラス区分

- JAF 北海道ラリー選手権 (JMRC 北海道ラリーシリーズ チャンピオンクラス)
    - RA-5クラス 排気量 3000cc を超える車両
    - RA-4クラス 排気量 3000cc 以下の車両
    - RA-3クラス 排気量 1500cc 以下の二輪駆動の車両及び AE 車両 (排気量区分無し)。ただし平成 12年 10月以降に初年度登録された車両に限る。
    - RA-2クラス 排気量 1600cc を超える RPN 車両
    - RA-1クラス 排気量 1600cc 以下の RPN 車両
  - JMRC 北海道ラリーシリーズ ジュニアクラス
    - RA-5クラス 排気量 3000cc を超える車両
    - RA-4クラス 排気量 3000cc 以下の車両
    - RA-3クラス 排気量 1500cc 以下の二輪駆動の車両及び AE 車両 (排気量区分無し)
    - RA-2クラス 排気量 1600cc を超える RPN 車両
    - RA-1クラス 排気量 1600cc 以下の RPN 車両
  - JMRC 北海道ラリーシリーズ K-C a r クラス
    - 軽自動車 (過給器の有無を問わず)
  - TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジカップ (以下ラリーチャレンジカップ) 各クラス
    - TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ 共通規定に従う。
    - クローズドクラス 排気量区分なし
    - ビギナークラス 排気量区分なし
    - オープンクラス 排気量区分なし
- ※JAF の特認により、シリーズ戦・ラリーチャレンジカップ以外に F 車両及びスピード車両 (PN・N・S・A・B・AE 車両) の参加が可能である。

## 9 参加料

<競技車両>  
JAF 北海道ラリー選手権 36,000円(28,000円)  
(JMRC 北海道ラリーシリーズチャンピオンクラス)  
JMRC 北海道ラリーシリーズジュニアクラス 28,000円(20,000円)  
JMRC 北海道ラリーシリーズ K-C a r クラス 28,000円(20,000円)  
ラリーチャレンジカップ各クラス (一般) 37,800円  
ラリーチャレンジカップ各クラス (学生) 32,400円  
ビギナー/オープンクラス 18,000円(10,000円)

クローズドクラス 12,000円(10,000円)  
<サービス車両>

- 1台につき 2,000円
- 上記カテゴリー内の参加料は参加者 2名が共に JMRC 北海道に加盟するクラブ・団体の構成員 (競技運転者許可証に押印されたクラブ登録印により確認) で非構成員の参加料より 1名につき 3,000円を割り引いた金額とし、さらに互助会会員 (加入証等によって確認) であり非会員の参加料より 1名につき 1,000円を割り引いた金額である。(JMRC 北海道ラリーシリーズ共通規定 11条)
- 2015年 JMRC 北海道ラリージュニアシリーズのシリーズ 1位のドライバーがチャンピオンシリーズにエントリーする場合の参加料は、ジュニアシリーズの金額とする。
- ビギナークラスは、2名のクルーのうち、どちらかが新規にラリー競技会に参加する場合を対象とし、その有効期間は最初にラリー競技会に参加後から 1年間とする。また、当該クラスのドライバーが新規であり、ジュニアシリーズに参加を希望する場合は参加料+3,000円 (シリーズ分担金に相当) で参加することができる。

## 10 参加申込

参加を希望する場合は、JMRC 北海道所定の参加申込書に正しく記入し、添付書類を同封の上、期日までに規定の参加料を添えて申し込まなければならない。参加者は必ず本大会中有効な搭乗者保険 (または共済等) に加入しなければならない。ラリーチャレンジカップ各クラス参加者はラリーチャレンジカップ所定の参加申込書類を使用する事。

### <郵送の場合>

〒003-0022 札幌市白石区南郷通 19丁目南 4-9  
北海道ブリザードラリー大会事務局 宛

### <振込みの場合>

北海道銀行 流通センター前支店 普通口座 口座番号 1084580  
口座名義人 AGMSC 北海道  
※尚、振込みの場合は振込みの控えの写しを添付書類に同封し郵送のこと。

### <問い合わせ先>

TEL: 011-864-2003 [10時~19時]  
FAX: 011-864-1182

メール: info@homei-gr.com

この申込がファックスまたはメールで送付される場合、その原本はエントリーの締切日から遅くとも 3日以内にオーガナイザーに到着しなければならない。※参加受理表の発行は致しません。(競技会前に JMRC 北海道 HP で公開するエントリーリストで確認のこと。)  
本競技会の総参加台数は 75台とする。

## 11 スケジュール等

エントリーの受付期間  
2016年 1月 25日 (月) 10時 00分~2月 15日 (月) 18時 00分  
ラリーチャレンジカップクラス初心者ラリー講習  
場所: 新千歳モーターランド (ダートコース) ミーティングルーム  
日時: 2016年 2月 20日 (土) 17時 00分~18時 00分  
参加確認及びレッキ受付  
場所: 新千歳モーターランド (ダートコース) ミーティングルーム  
日時: 2016年 2月 21日 (日) 6時 00分~6時 30分  
レッキ  
日時: 2016年 2月 21日 (日) 6時 20分~8時 20分  
公式通知で示されるレッキスケジュール詳細に従うこと。

### 公式車輛検査

場所: 新千歳モーターランド (ダートコース) サービスパーク  
日時: 2016年 2月 21日 (日) 8時 00分~9時 00分

### ・シーリング

チャンピオン RA-5クラス車輛のターボチャージャーシーリングは、事前に当クラブと打ち合わせの上、封印を完了しておく事。尚、すでに封印がなされ保持されている場合は有効 (年度をまたいで可) とする。

### ・タイヤ

タイヤはスタッドレス (スノー) とする (タイヤチェーンは、緊急脱出時のみ使用可)。  
ラリーチャレンジカップ各クラスは TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジシリーズ車両規定に指定されたサイズのスタッドレスタイヤを使用する事。また、ラリーチャレンジカップ各クラスはラリースタッドレスの使用は不可とする。  
全クラス、タイヤ本数は制限しない。

### 第1回競技会審査委員会

場所: 審査委員会室 (コントロールタワー 2F)  
日時: 2016年 2月 21日 (日) 9時 00分~

### ラリーHQ (大会本部)

場所: コントロールタワー  
住所: 千歳市泉沢 1719番地  
TEL: 090-7510-5117 (小池)  
開設時間: 2016年 2月 21日 (日) 6時 00分~表彰式終了時

### 公式掲示板

場所: コントロールタワー前  
日時: 2016年 2月 21日 (日) 6時 00分~表彰式終了時

### スタートリストの公示

場所: 公式掲示板 (コントロールタワー前)  
日時: 2016年 2月 21日 (日) 9時 15分

参加者ブリーフィング及び開会式  
ラリーチャレンジカップ以外には行わない。指示事項については、全て公式通知にて対応する。  
ラリーチャレンジカップ参加者は参加者ブリーフィングを行なう。  
場所: ミーティングルーム  
日時: 2016年 2月 21日 (日) 9時 20分  
開会式は行わない。  
セレモニアルスタート

## 北海道ブリザードラリー 特別規則書 (2/2)

場所：新千歳モーターランド(ダートコース)  
日時：2016年2月21日(日)9時30分  
ラリースタート  
場所：新千歳モーターランド(ダートコース)  
日時：2016年2月21日(日)9時30分  
暫定結果公示  
場所：公式掲示板(コントロールタワー前)  
日時：2016年2月21日(日)17時00分(予定)  
表彰式  
場所：ミーティングルーム  
日時：2016年2月21日(日)17時30分(予定)

### 12 賞典

JAF北海道ラリー選手権(JMRC北海道ラリーシリーズチャンピオンクラス)

各クラス 1~3位 JAFメダル・主催者楯・副賞  
4位以下 主催者楯・副賞

JMRC北海道ラリーシリーズジュニアクラス

各クラス 1~6位 主催者楯・副賞

JMRC北海道ラリーシリーズK-Carクラス

1~6位 主催者楯・副賞

ラリーチャレンジカップ各クラス

1~6位 主催者楯・副賞

ビギナークラス

1~3位 主催者楯・副賞

※但し、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限を行なう。

### 13 本規則等の解釈

本規則及び競技に関する諸規則の解釈についての疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定をもって最終とする。

### 14 SS内の危険回避の為の処置について

スペシャルステージ内にてトラブル等にて停止し、オフィシャルが危険であると判断した場合、危険回避を目的に当該車両をオフィシャルによって排除する。その場合、当該車両には当該SSのタイムとして10分00秒を与える。

以上

北海道ブリザードラリー大会組織委員会